

関係各位

「新しい都市農地制度活用研修会」(西日本地区)

～新しい都市農地制度およびアドバイザー派遣事業の説明と活用について～

開催案内

一般財団法人 都市農地活用支援センター

近年、市街化区域及び周辺の都市部における農業・農地は、農産物の生産だけでなく、景観・環境、交流、防災等、多様な機能を有し、良好な都市環境の形成に資するものとしても評価され、都市にあるべきものへと政策転換が図られました。これにより、地方公共団体による都市農業振興に係る計画作成や生産緑地制度の導入が推奨されるとともに、緑地としても定義づけられた農地は、みどりとしての役割も求められているところです(都市農業振興基本法、同基本計画、都市緑地法等)。

こうした中、一般財団法人都市農地活用支援センターでは、都市農業の振興や都市農地の活用に関するセミナー開催、アドバイザー派遣等、調査研究や普及啓発事業に取り組んでいます。

このたび、西日本地区の自治体担当者や農業関係者、専門家等を対象に、新しい都市農業・農地関連制度の活用に係る研修会および「農」の機能発揮支援アドバイザー派遣事業の説明会を開催させていただくこととなりました。

当日は、農林水産省、国土交通省の担当官や学識者等を交え、都市農業振興、都市農地制度に関する最新情報を紹介する予定です。また、終了後ご要望に応じて個別相談も実施いたします。

参加は無料です。是非ご参加下さい。

- 日 時：2020(令和2)年2月7日(金) 13:30～16:30
- 会 場：アクロス福岡 7階 大会議室(福岡県福岡市中央区天神 1-1-1)
- 内 容

【第1部】 新しい都市農地制度活用研修会(13:30～15:45)

「都市農業の振興」、「都市農地の活用と保全」等をテーマに最新情報の紹介および講演等

- ・農林水産省からの情報提供(農林水産省 農村振興局 都市農村交流課 都市農業室担当官)
- ・国土交通省からの情報提供(国土交通省 都市局 都市計画課担当官)
- ・学識者による講演 柴田 祐氏(熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 教授)

【第2部】 「農」の機能発揮支援アドバイザー派遣事業説明会(16:00～16:30)

農住調和のまちづくり、市民農園、農福連携、食育、6次産業化、防災協力農地等の取組みを支援するアドバイザー派遣事業の紹介

※終了後、希望される方には当センター担当者による個別相談をお受けします(17時まで)。

- 主 催：一般財団法人 都市農地活用支援センター
- 参加費：無料
- 定員：100名
- 申込方法：

①申込フォームによる場合：当センターホームページ、又は右下のQRコードよりお申込下さい。

②e-mail又はFAXによる場合：表題を「2/7 西日本地区研修会申込」として、

氏名、所属、連絡先(電話・FAX・e-mail)を記載いただきお申込み下さい。

- 参加申込・問合せ先(西日本地区研修会担当：小谷・林)

TEL : 03-5823-4830 FAX : 03-5823-4831

E-mail : moushikomito@tosinouti.or.jp

URL : <http://www.tosinouti.or.jp/>



申込フォーム

■会場案内 アクロス福岡：福岡市中央区天神1-1-1



【交通のご案内】

- ・西鉄福岡（天神）駅から
徒歩 10分
- ・地下鉄空港線天神駅から
徒歩 5分（16番出口直結）
- ・地下鉄七隈線天神南駅から
徒歩 7分（5番出口）
- ・西鉄バス
アクロス福岡・水鏡天満宮前から
徒歩 1分

□■都市農地活用支援センター「自治体政策支援室」について■□

当センターでは「自治体政策支援室」を設け、地方自治体やJAによる都市農地活用・都市農業振興の取組みに対して以下のような支援を行なっています。

※研修会当日第2部終了後、個別のご相談に応じる時間を設けますので、お気軽にお声掛けください(17時まで)

- ・新しい生産緑地制度に対応した取組を行うに当たりのアドバイス、情報提供
- ・市街化区域内農地の分布状況等、図化した分かりやすい基礎資料作成に向けた助言
- ・都市農業振興地方計画の作成や農福連携事業・防災協力農地制度等の検討に向けた助言
- ・都市農地貸借円滑化法等を活用した農地の多様な機能を発揮した取組への支援 ほか

ご相談・お問い合わせは、

一般財団法人 都市農地活用支援センター

自治体政策支援室(佐藤・小谷)

Tel: 03-5823-4830 e-mail: kenkyu@tosinouti.or.jp